



ハイライトよねやま153

1 寄付金速報 — 単月では直近5年間で最高額！ —

11月までの寄付金は前年同期と比べて6.1%増、約3,700万円の増加です。普通寄付金が0.8%増、特別寄付金が9.0%増となりました。11月単月の寄付額としては、過去5年間で最高額となりました。皆さまのご支援に心から感謝申し上げます。

12月は例年、特別寄付金が1年間で最も多く納入される月です。今年も残り半月近くとなりました。米山記念奨学事業を継続していくために、今後ともご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。

2 ガバナーエレクト・地区米山委員長の合同セミナーを開催

2013-14年度の地区米山奨学委員長を対象とするセミナーが11月29日に都内で開催されました。「地区の米山奨学事業の見直し」に向けて、4グループに分かれた次期委員長たちが「大学説明会」「カウンセラー研修会」など4つのテーマ別セッションを体験し、各セッションのファシリテーターからヒントを得たり、地区の事例を話し合ったりしました。

翌30日にはガバナーエレクトも合流し、「奨学事業の価値は何で決まるか」をテーマとする合同セミナーを開催しました。松宮 剛RI理事による基調講演の後、モンゴルに学校を設立した米山学友、ジャンチブ・ガルバドラッハさん(1998-99/山形北RC)の「国づくり、人づくりにかけた夢」と題する卓話があり、多くの参加者の心を打ちました。また、公益財団法人へ移行したことにより、全国共通の基準で、より公正な面接選考を行うためのトレーニングセミナーや新DVDの紹介、第2820地区パストガバナー・山崎清司氏と東京米山ロータリーEクラブ2750特別代表の関博子氏を講師に迎えたフォーラムが開催され、「奨学事業の価値」は奨学生の採用、そしてその後の彼らの活躍で決まることが実感されるセミナーとなりました。



↑面接官トレーニング
セミナーA会場
(講師:関場慶博氏)

面接官トレーニング
セミナーB会場→
(講師:磯田郁子氏)



フォーラム講師
を務める
山崎清司
パストガバナー
→



フォーラム講師
を務める
関博子氏
↓



3

東京米山ロータリーEクラブ 2750 の加盟認証状伝達式

今年6月2日に創立した国内3番目のEクラブ、「東京米山ロータリーEクラブ 2750」の国際ロータリー加盟認証状伝達式が11月18日、都内で開催されました（スポンサークラブ：東京米山友愛RC）。チャーター会員28人中16人が米山学友で、国籍は7ヶ国に及ぶという、スポンサークラブ譲りの国際色豊かなクラブです。

式典は関博子特別代表（東京世田谷中央RC）の点鐘で始まり、会員紹介では各国の民族衣装をまとったEクラブ会員たちが初々しい笑顔で紹介に応えました。その後、笛と鼓の演奏で幽玄な空気が漂うなか、佐久間崇源ガバナーから初代会長のファオジア・ディナさん（2008-10/インドネシア/東京昭島RC）に加盟認証状が手渡されました。

ディナ初代会長は「Eクラブという特殊な形態であっても、従来のクラブと同様、奉仕と親睦の精神を重んじ、先輩方が大切に守ってきたロータリアンの精神と伝統を大事にしていきたい」と決意を語り、米山奨学生時代のカウンセラー、渡辺和義氏をはじめとする関係者に特別な感謝を述べました。



第2部では、米山学友のモハメド・オマル・アブディンさん（スーダン障害者教育支援の会代表理事、2005-08/東京国立白うめRC）が「下からの平和」と題する特別記念講演を行いました。続く祝宴ではあちこちで米山学友とロータリアンとの談笑の輪が広がり、「We are the world」の合唱で幕を閉じました。

4

韓国米山学友会総会が開かれました

11月17日、2012年度韓国米山学友会総会がソウル市内で開催され、初代会長で第3650地区パストガバナーの林隆義さんなど韓国在住学友と、日本からロータリー米山記念奨学会副理事長・平山金吾氏、第2690地区学友会会長の梁榮友さんら、合わせて約40人が参加しました。



当日は5人の新入会員も参加。その中には旧SY-A奨学金（現・海外学友会推薦奨学金）の一期生の李元虎さんや、今年同奨学金を終了して帰国したばかりの馬京玉さんの姿もありました。2010年から会長を務める柳京子さんは、この海外学友会推薦奨学金をより実りあるプログラムにするための改善や、役員に若い力を加えて、学友会の活性化に引き続き取り組んでいきたいと、抱負を述べました。

税制上の優遇措置について

ロータリー米山記念奨学会へご寄付いただくと、**税制優遇**を受けることができます。来年の確定申告からは、支払う税金から差し引くことのできる「**税額控除**」も選択できるようになりました。今年、年間2,000円以上の特別寄付をした方には、来年1月末までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。**12月28日（金）入金分までが対象**です。また、普通寄付分の申告用領収書は、申請のあったクラブのみ、特別寄付分に同封して送付します。

